授業科目名	ビジネスコミュニケーション		科目コード	2301142				
開講クラス	情報システ	テム科	コース	CG・映像クリコ	イター	学生	王 2年	
	谷山 珠之			実務経験教員(有・無)				
担当教員	実務経験内容							
開講時期	前期・後期・通年・特別講義			義•その他	授業コ	マ数	45 時間	
	必 須 ・ 選 択 ・ 選択必須					数	2 単位	
使 用 テキスト	書名							
	著者							
	出版社							
参考図書								
授業形態	講義 ◆	演習 •	実習					

<授業の目的・目標>

- ・自身やグループでの作品の企画立てやプレゼンテーションを理解し、実際に行っていくことでコミュニケーションカ、プレゼンカを身に付けることができる。他者との円滑なコミュニケーションを取ることができることを目的とする。
- グループでの作品制作を通してコミュニケーション力を上げることを目標とする。

<授業の概要・授業方針>

- ・ビジネスコミュニケーションは他者との共同作業を行いながら発想、制作、他者への プレゼンテーションを行うまで反復的に行いコミュニケーション力を上げる。 他専攻を交えて行うため、わかりやすい説明・企画立てが必要となる。
- PREP 法を学び、自身を覚えてもらうための自己紹介を初回に行う。

<成績基準・評価基準>

小課題30%、試験は期末発表とし70%の総合点数(合計点)で評価を行います。

積極性やコミュニケーション時の態度も評価します。

優:100~81点 良:80点~61点 可:60~

※出席率が80%を満たしていない場合や課題未提出の場合は、評価を不可とします。

〈使用問題集・注意事項〉

グループやペアでのやり取りの多い授業となりますので、積極的に参加していきましょう。

<授業時間外に必要な学修内容、関連科目、他>

(学) 宮崎総合学院 宮崎情報ビジネス医療専門学校

授業科目名		ビジネスコミュニケーション				
		授業内容	備考			
1	オリエン	ノテーション、ビジネスコミュニケーションとは				
2	クリエー					
3	コミュニケーションの基本、話し上手と聞き上手					
4	相槌などの反応、話しの受け止め方					
5	質問方法、オープン/クローズド・クエスチョン					
6	投げかけ方、ジェスチャー					
7	プレゼンの構成、話しの構成					
8	実践:クライアントとクリエイター					
9	ファシリテーターと進行					
10	課題:ク	フライアント(設定企業)を意識した作品プレゼン				
11	11					
12	11					
13	11					
14	発表・フィードバック (グループ)					
15	フード/	バックをもとに修正				
16	発表・フィードバック(別グループ)					
17	グループ課題発表:商品 CM 企画(映像制作込)					
18	企画立て					
19	11					
20	11					
21	11					
22	コンテ・	・演出				
23	11	11				
24	II and the second secon					
25	制作					
26	11					
27	11					
28	11					
29	11					
30	11					

(学) 宮崎総合学院 宮崎情報ビジネス医療専門学校

	授業内容	備考
31	制作	
32	11	
33	П	
34	П	
35	П	
36	П	
37	П	
38	П	
39	П	
40	II .	
41	II .	
42	П	
43	П	
44	11	
45	発表・総評・まとめ	